

インサーキットエミュレータ QB-RL78G13 (RL78/G12および/G13グループ用IECUBE) ご使用上のお願い

インサーキットエミュレータQB-RL78G13 (RL78/G12および/G13グループ用IECUBE) の使用上の制限事項を連絡します。

- A/Dコンバータのマイナス (-) 側の基準電圧の制限事項 (No. 1)
- P60/SCLA0端子に関する制限事項 (No. 2)

注：各制限事項の後ろの通し番号は、QB-RL78G13リリースノートに記載している制限事項番号と同じです。

1. 該当製品

管理記号B のQB-RL78G13

管理記号は以下の手順で確認できます。

- (1) IECUBE自己診断ツールを起動して、IEQBUTLダイアログボックスを表示する。
- (2) SELF-TESTタブ内にあるSTARTボタンを押下する。
- (3) SELF-TESTタブのIECUBE Informationエリアに以下のように表示されるので「F/W」前のアルファベットを確認する。

例：IECUBE RL78.78K0R: **** B F/W: **. **

この例では管理番号はBです。

2. 内容

2.1 A/Dコンバータのマイナス (-) 側の基準電圧の制限事項 (No. 1)

A/Dコンバータのマイナス (-) 側の基準電圧はAVREFM端子から供給しないでください。供給した場合、AVREFM端子が600オームの抵抗を介してAVREFP端子の電圧でプルアップされます。

そのため、マイナス (-) 側の基準電圧はVSS端子から供給を行ってください。

解除予定：

制限事項No. 1を解除するために、アップグレードを実施します。

アップグレード開始予定は以下のとおりです。

アップグレード受付開始日予定：2012年11月22日
受付開始は別途、RENEASAS TOOL NEWS でご連絡いたします。

注意：上記の日程は予告なく変更する場合があります。
お急ぎの場合は、ルネサス エレクトロニクス営業または特約店まで
お問い合わせください。

2.2 P60/SCLA0端子の制限事項 (No. 2)

R5F100PL, R5F101PL, R5F100PKまたは R5F101PKをエミュレーションする場合、
P60/SCLA0端子とP61/SCLA0端子とを異なる入出力方向に設定しないでください。
入出力方向が異なるとP60/SCLA0端子が正しく動作しません。
そのため、P60/SCLA0端子を使用する場合はP61/SDAA0端子と同じ入出力方向で
使用してください。

誤った例：P60/SCLA0端子を入力ポートとして使用時、
P61/SDAA0端子を出力ポートに設定する。

解除方法:

制限事項No. 2は、CubeSuite+ V1.03.00を使用することで解除できます。
CubeSuite+ V1.03.00の入手方法および詳細は、RENEASAS TOOL NEWS
資料番号 121101/tn2を参照ください。

以下のURLでも参照できます。(2012年11月6日公開予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=121101tn2>

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.